

グローバル・アクティブ プログラム — GAP —

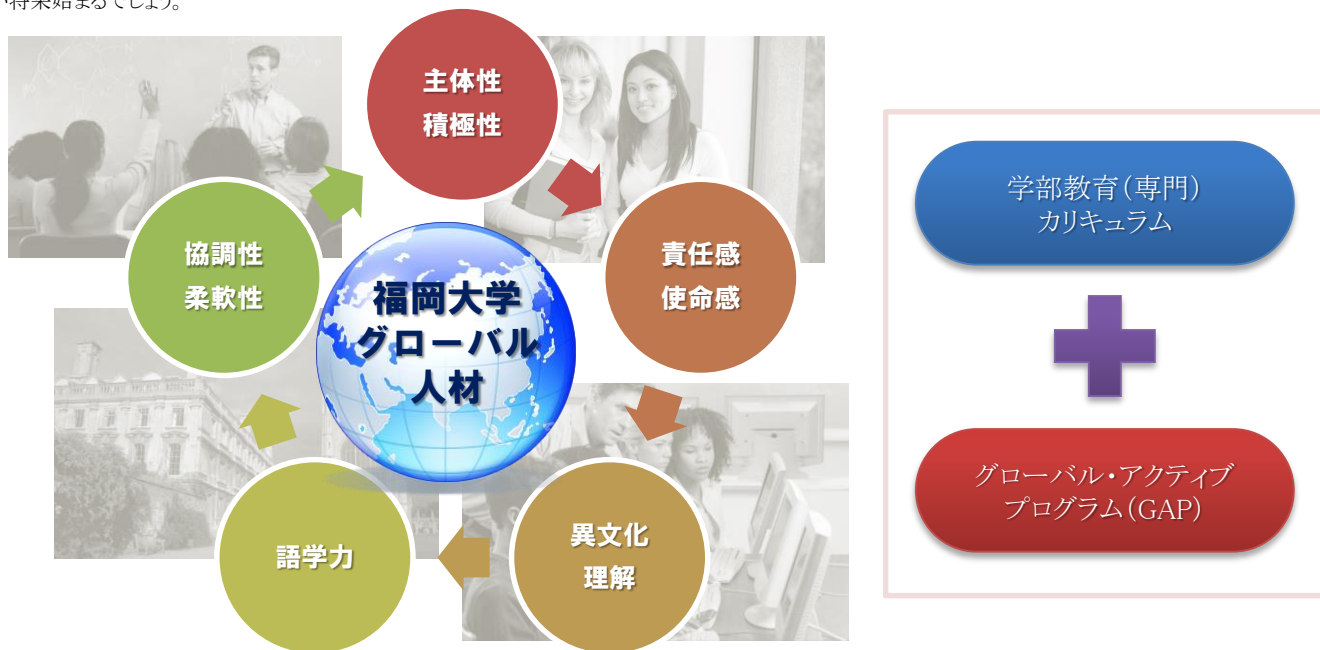
「未知の世界、異なる国籍・文化を持つ人の中に、
堂々と飛び込んでいく
アクティブな精神力と能力を育成する……」



福岡大学グローバル人材育成推進事業について

福岡大学は、グローバル人材の輩出による地域への貢献とともに、国際化をさらに大きく前進させます。

現在世界では、インターネットの爆発的な普及をきっかけに、グローバル化が急速に進んでいます。しかし、まわりを海に囲まれ、他言語を使わなくて済む日本は世界的な潮流から遅れています。日本国内で「急速なグローバル化」の影響を強く受けているのは産業界です。国際的な大企業はもちろんのこと、多くの中小企業も国外に進出せざるを得ない状況です。外国の企業が日本に進出することも多くなりました。国内でも、外国人との共生という形で、グローバル化が近い将来始まるでしょう。



平成25年4月より福岡大学は、多数のグローバル中堅人材の育成を目的として、福岡大学グローバル人材育成推進事業を開始しています。事業の中心的柱となるのが、「GAP」、グローバル・アクティブ・プログラム(GAP)です。

グローバル・アクティブ・プログラム

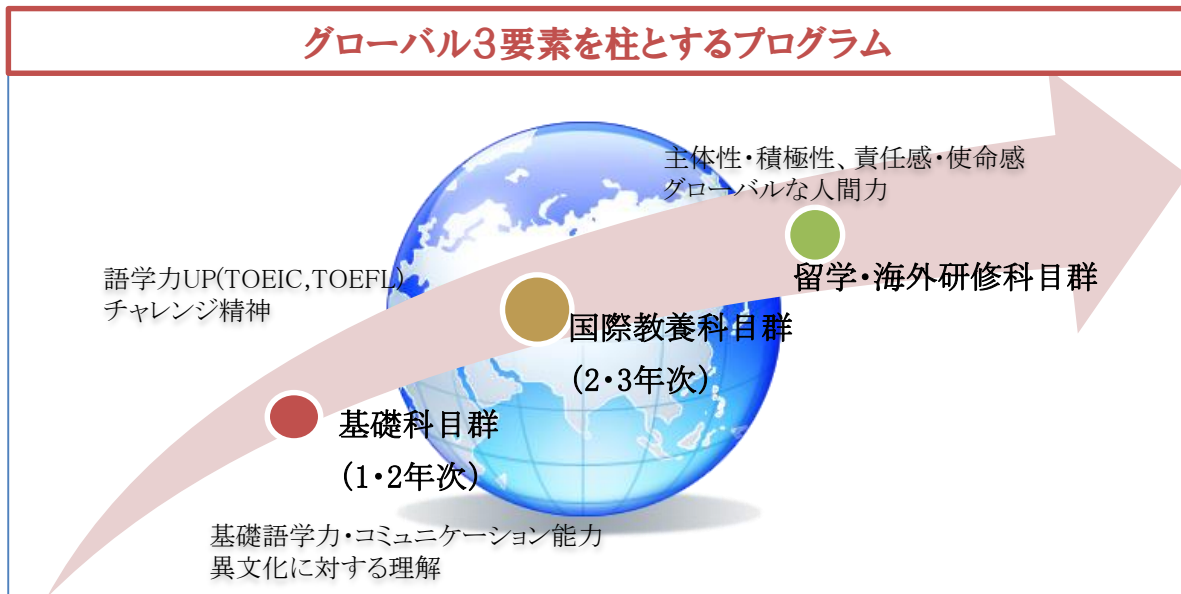


GAPとは？

平成24年度以降入学(12台以降)より適用

グローバル(Global)に活躍するアクティブ(Active)な精神を持った人材育成を目的とする教育プログラム(Program)
「グローバル人材」とは、高いコミュニケーション能力に加え、未知の世界や異なる国籍・文化を持つ人の中に、堂々と飛び込んでいくアクティブな精神力と能力を持った人のことです。そのような人材を育成することを目的とした、福岡大学の新しい教育プログラムが「GAP」です。

グローバル3要素を柱とするプログラム



グローバル人材を育成する多彩な科目

基礎科目群

- ・ アジア学入門(2)
- ・ △アジア現地研修(2)
- ・ 留学準備Ⅰ(2)
- ・ Overseas Training Program(2)
- ・ グローバル・イングリッシュⅠ(1)
- ・ グローバル・イングリッシュⅡ(1)
- ・ △グローバル・イングリッシュⅢ(1)
- ・ △グローバル・イングリッシュⅣ(1)
- ・ 留学準備Ⅱ(2)

国際教養科目群

- ・ Global Economy and Business(2)
- ・ Japanese History and Culture(2)
- ・ Japanese Economy and Business(2)
- ・ グローバル・インタラクティブ・イングリッシュⅠ(1)
- ・ グローバル・インタラクティブ・イングリッシュⅡ(1)
- ・ Academic Skills for Study Abroad(2)
- ・ Global Issues Practicum(2)
- ・ グローバルESP(1~4)
- ・ English Academic Writing(2)
- ・ 海外インターンシップ準備(1)

留学・海外研修科目群

- ・ △留学Ⅰ(〇〇大学)(1~60)
- ・ △留学Ⅱ(〇〇大学)(1~60)
- ・ △留学Ⅲ(〇〇大学)(1~60)
- ・ △海外インターンシップⅠ(1~10)
- ・ △海外インターンシップⅡ(1~20)
- ・ ※GAP総合演習(2)

- ・ ※印は必修科目、△印は選択必修科目(海外留学等科目)。GAPは、それぞれの学部の専門カリキュラムと並行して履修することができます。
- ・ インターメディアイト・イングリッシュ(IE)でGEクラスを受講した場合、上記グローバル・イングリッシュを受講したと同様となります。
- ・ 上記科目の中には、英語による授業があります。また、アジアをターゲットにした現地研修科目も整備されています。

科目CHECK

アジア現地研修

アジアに対する興味を喚起するため、アジア主要国の社会、経済、文化問題などに焦点を当て、現地で学び、深く理解しようというもの。講義は、基本的に現地の人から英語または現地語で受ける。具体的には、出発前に2~3回の「準備学習」をした上で、10日間~2週間程度の「現地研修」を実施する。訪問国および訪問先に応じて研修内容が変わるが、基本的には、現地大学での専門家による講義受講、見学先企業等での実務家による講義や大学生との共同学習などを予定。平成26年度はインドネシアで実施。※研修参加費用は自己負担。一部を大学が補助するが、帰国後に交付される。

留学準備Ⅱ

短期英語研修を含む留学を計画している学生(TOEICレベル500レベル前後以上)を対象に実際の生きた英語を聞く機会を増やし、グループ学習を実践する。この授業を通じ、学習成果の実感と「もっともっと勉強しなければ」とのさらなる英語学習へのモチベーションの高揚・維持を目的とする。授業の進行は、英語による講義(講演)と質疑応答、英語によるグループディスカッションとプレゼンテーションを行う。講師には、動画、PPT(写真、図を多数)を利用して、学生にとって「おもしろい・わかりやすい」講義・講演を依頼する。

世界で活躍するグローバル・リーダー による特別講義とディスカッション

平成26年度講義テーマ	講師(ゲスト・スピーカー)
Design Your Unique Global Career	佐々木有紀【福岡大学国際センター】
グローバル人材について考える	松谷昭一【九州経済産業局国際部】
身近な九州の魅力を知る	池部素子【九州経済産業局地域経済部】
グローバル人材に必要な資質とは	龍造寺健介【株式会社本多機工】
Being International: Who, When, Where, Why, and How	クリス・ジェイコブソン【弁護士】
アジアの活力を取り込み発展する九州	岩重英治【九州経済連合会】
もったいない留学にならないための心の準備	Frank Carbullido【I-ERAI Consulting】
グローバル時代の私たち	角中正博【福岡大学研究推進部】

英語による
講義
+
英語による
グループ学習

Japanese History and Culture

In this class we will learn to talk about Japanese history and culture in English. We will learn key words, read news stories from The Japan Times newspaper, and write about own opinions on the topics. We will cover many topics that should be familiar to most students, such as: Japan's National Holidays; hot springs in Japan; and preparing for natural disasters like earthquakes and tsunamis. These topics are interesting to many people who have never been to Japan. For each topic we will learn some important vocabulary, read a newspaper article in English, answer some comprehension questions about the article, and then write about our own thoughts and opinions on the topic.

グローバル・イングリッシュ I～IV

グローバル・イングリッシュは、共通教育科目の外国語科目「インターメディアエイト・イングリッシュ」の目的別クラスとして開講される特別な科目です。学部専門カリキュラムから見た場合、インターメディアエイト・イングリッシュ(IE) IでGEクラスを受講した場合、グローバル・イングリッシュ Iを受講したと同様となります。

科目	年次・期別	目的	概要
グローバル・イングリッシュ I (IE I)	2年次 前期	研修前学習	e-learning 学習 + 対面授業のblended 学習、英語を用いたワークショップやグループ発表、留学生との協働学習授業などを行い、海外英語研修前に英語力の基礎固めを行う。
グローバル・イングリッシュⅢ・Ⅳ (IE Ⅲ・Ⅳ)	2年次 夏季・冬季 休業中	海外英語研修	IE I で強化した英語運用能力を活かし、夏季休業期間中に実施する海外英語研修に参加する。研修先の成績によりIE Ⅲ・Ⅳを単位認定するため、福岡大学での授業は行わない。
グローバル・イングリッシュ II (IE II)	2年次 後期	研修後学習	海外英語研修での内省をもとに、更なる英語力向上を目指す。授業は基本的に英語で行い、IE I と同じく様々な取り組みを通して、グローバル社会に通用する語学力を強化する。海外英語研修を含む1年間の学習で、TOEIC スコア100点以上アップを目標とする。

選抜方法

GEクラスの選抜は、プレイスメント・テストの成績と研修先の希望状況によって選出します。毎年、複数国で海外英語研修を実施します。2週間で、IE Ⅲ・Ⅳの授業30回分相当の英語・異文化体験・プレゼンテーションなどの授業が行われます。その他に、学外での文化研修も実施されます。

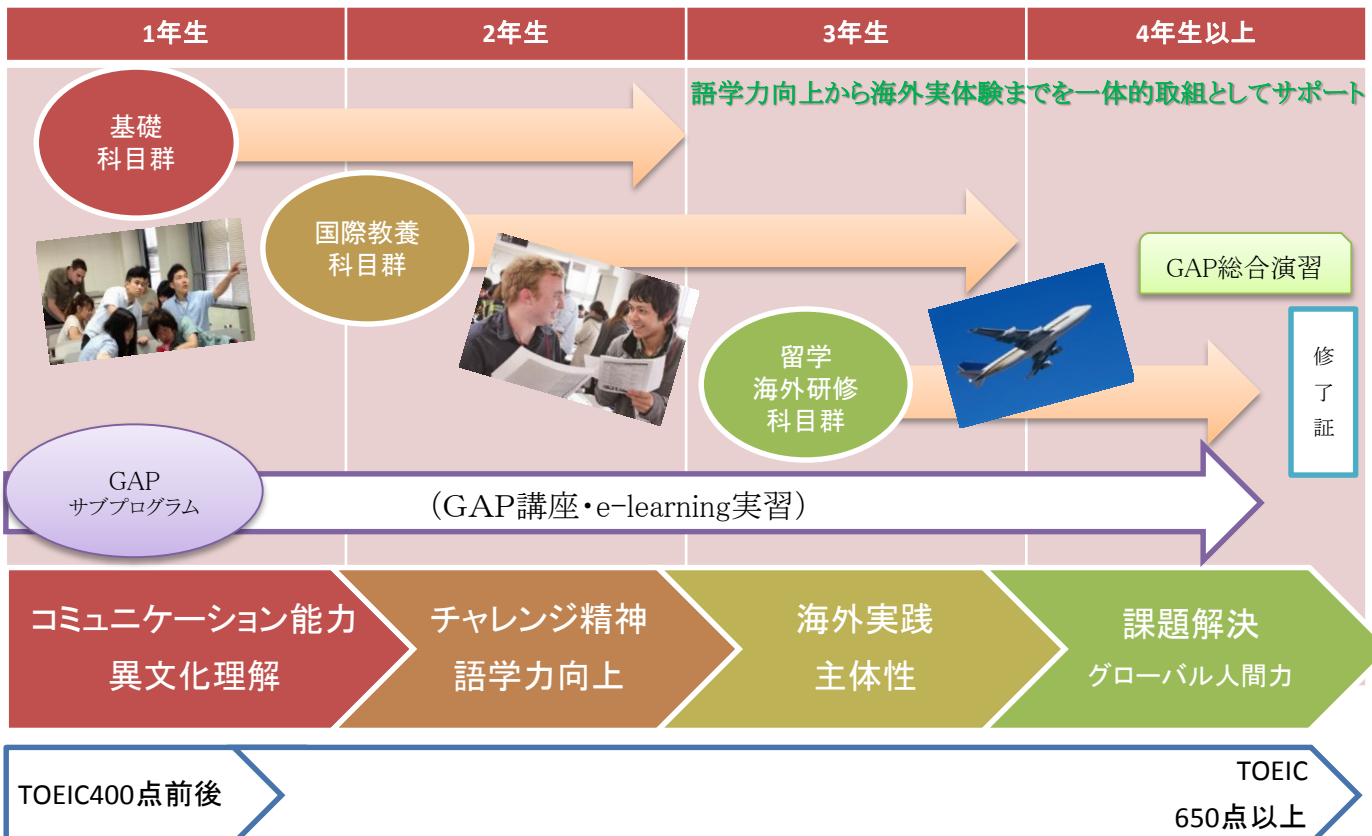
137名
を海外派遣

研修国	研修大学	H26実績	特徴
アメリカ	ハワイ大学	30名	現地の家庭にホームステイ
イギリス	オックスフォード大学	38名	伝統的な寮に宿泊
韓国	釜慶大学(釜山)	10名	1クラス10名の少人数教育
シンガポール	RELC	17名	異文化コミュニケーション力を鍛える授業
カナダ	トリニティ・ウェスタン大学	22名	自然豊かで勉強に集中できる環境
ニュージーランド	オークランド大学	20名	様々な国の学生と同じクラスでの授業

順次 拡大予定

※RELCは、Regional Language Centre施設を指します。
※研修参加費用は自己負担です。一部を大学が補助しますが、帰国後に交付されます。

GAPの履修イメージ 修了までの流れ



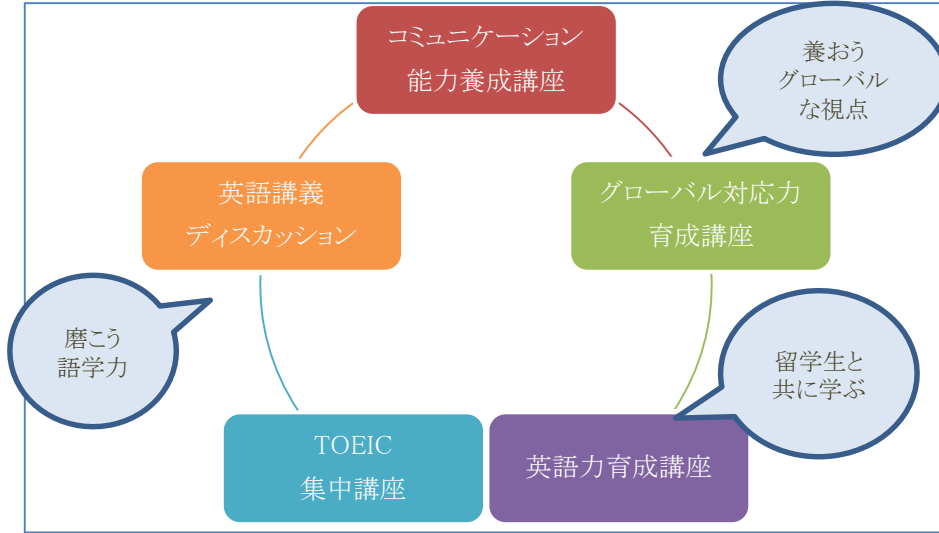
GAPは、それぞれの学部の専門カリキュラムと並行して履修し、必要なスキルを学びます

特典

GAP講座

海外研修にチャレンジするために必要不可欠な能力、語学力の向上、またグローバル社会を生き抜く力を育成

GAPを受講する学生の中で、一定の条件をクリアすると、語学力やコミュニケーション能力、グローバル対応能力を向上させることを目的とする、単位を伴わないGAP講座を受講することができます。TOEIC講座やInteractive English、コミュニケーション能力育成講座、グローバル対応力育成講座など様々な学習内容を盛り込んだGAP講座を用意しています。



コミュニケーション能力養成講座

- ・コミュニケーション能力育成ワークショップ
- ・英語によるドラマメソッド講座(発声練習やアイスブレイキング、英語による演劇)

グローバル対応力育成講座

- ・グローバル人材に必要なskill (スキル)・mind (心構え)・knowledge (知識)
- ・留学生とのグループディスカッション、プレゼンテーション

英語力育成講座

- ・Interactive English (留学生TA・学生間のインタラクションを主体とし、表現力、コミュニケーション能力の向上を図りスピーキング力強化)
- ・EAP (English for Academic Purposes)講座

TOEIC集中講座

- ・リスニングセッション(Part1・Part2・Part3・Part4)の解説
- ・リーディングセッション(Part5・Part6・Part7)の解説

英語講義・ディスカッション

- ・短期・長期留学を目指す学生を対象に、ビジネスやアカデミック分野での英語による講義
- ・海外での活動経験が豊富な教員や企業講師による英語による講義と学生主体のグループ学習



Voice of Experience



商学部貿易学科2年
野中 優介
韓国・釜慶大学(釜山)
GEクラス



GAPに参加しての感想

短い海外研修にも関わらず、研修先では実践的な英語力を学ぶ授業、バラエティ溢れるアクティビティや異文化学習、研修先の学生とのキャンパス生活など、全てが充実した研修であったと実感しています。



今後の抱負

更なる英語力の向上を目指し、現在受講している授業はもちろんのこと、TOEICのスコアアップの学習に取り組む予定です。



理学部化学科2年
山口 莉奈
アメリカ・ハワイ大学
GEクラス



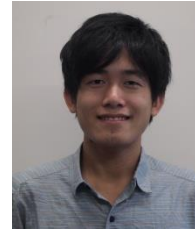
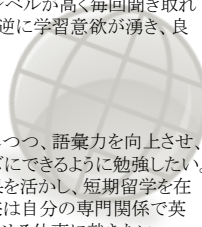
GAPに参加しての感想

GAP講座は、全て英語による授業だったので、それまでリスニングが苦手だった私にとっては有意義で、講座が終了する頃には、ほぼ完璧に聞き取れるようになりました。また、留学準備Ⅱは外部講師による講演とディスカッションの授業で、レベルが高く毎回聞き取れず悔しい思いをしましたが、逆に学習意欲が湧き、良い刺激となりました。



今後の抱負

TOEICスコアアップを目指しつつ、語彙力を向上させ、英語での会話をよりスムーズにできるように勉強したい。また、ハワイでの研修の成果を活かし、短期留学を在学中にもう一度経験し、将来は自分の専門関係で英語ができるという強みを活かせる仕事に就きたい。



人文学部
日本語日本文学科2年
今村 宏紀
イギリス・オックスフォード大学
GEクラス



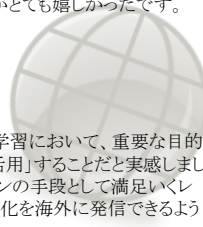
GAPに参加しての感想

GAPを通じて人生において大事なことを学びました。コミュニケーションや人前での話し方、留学生との交流を通じての物事に対する姿勢など、GAPでなければ学べない教育内容が多彩にありました。GAPを通じて成長を実感できたことがとても嬉しかったです。



今後の抱負

GEの研修を通じて、英語学習において、重要な目的は、「習得」だけではなく「活用」することだと実感しました。英語をコミュニケーションの手段として満足いくレベルまで勉強し、日本の文化を海外に発信できるような仕事に就きたいです。



福岡大学

<GAP全般に関する問合せ>
福岡大学 国際センター事務室
1号館1階

<GEクラスに関する問合せ>
福岡大学 言語教育研究センター事務室
文系センター棟 低層棟1階